

授業科目名	音楽の基礎 A	担当形態	講義		
		開講学期	春学期		
担当教員	アルバレス・ホセ・サンティアゴ	単位	2	年次	1

### ＝授業のテーマ及び到達目標＝

音楽を学ぶ上で必要とされる楽典の基本的事項の理解を目標とする。音楽の理論的な基礎を習得し、演奏、創作、研究、教育に役立てることができるようになる。

### ＝履修の条件と学習の方法＝

「楽典 理論と実習」(石桁真礼生 他、音楽之友社)や「音楽の基礎 音楽理解はじめの一步」(鞍掛昭二・小櫻秀爾他、音楽之友社)などを読み、講義の内容を予習、復習すること。  
受講者の習熟度により講義の進捗が左右されるので、復習は怠らぬこと。

### ＝授業の概要＝

楽典の基本事項の説明、パワーポイント等による確認、プリント等による演習で授業を組み立てる。

### ＝授業計画＝

- 1回 ガイダンス：シラバス（講義の目標や内容）の確認。
- 2回 譜表・音部記号
- 3回 音名
- 4回 楽譜の種類
- 5回 楽語（1）速度、強弱
- 6回 楽語（2）楽想、奏法
- 7回 音程
- 8回 音階
- 9回 調（1）24の調
- 10回 調（2）近親調、転調
- 11回 拍子
- 12回 和音と和声（三和音・七の和音・九の和音）
- 13回 和音と和声（和音の転回）
- 14回 和音と和声（終止形・変化和音）
- 15回 まとめ

受講者の習熟度により講義の進捗状況は変化します。

### ＝テキスト（必携）＝

特になし。

### ＝参考書・参考資料（必携）＝

各自が普段用いている音楽事典（楽語辞典等）

### ＝成績評価の方法と評価の基準＝

学期末の筆記試験の結果に、出席状況や受講態度、課題の完成度などを加味して成績を評価する。

=その他=